

無料公開セミナーのお知らせ！

サイババの説く「靈性向上のための3つの道」

人間として生まれた以上、人は、内なる神を悟らなければなりません。神のメッセンジャーとしての、一人ひとりの最大の義務は、真理・愛・平安の諸原則を実践し、それを広めて、内なる至福を体験し、それを他の人々と分かち合うことです。

— サティア サイ ババ —

—ご案内—

インドで神の化身として崇められているサイババは、あなたは神ですか？という質問に答えて「そうです、私は神です。」とお答えになります。そしてそれに続いて、「しかし、あなたもまた神なのです。私とあなた方の唯一の違いは、私はそのことを知っていますが、あなた方はそのことを全く知らないことです。」といわれます。あなたもサイババの御教えをご一緒に学び、悟りへの旅を始めてみませんか？下記の要領により公開セミナーを行いますので、どうぞ、お気軽にご参加ください。

日時・会場

日時: 4月2日(土) 13:30~16:00

会場: 徳島県青少年センター(とくぎんトモニプラザ) 5F 音楽室

徳島市徳島町城内2番地1 088-625-3852(会場へのお問い合わせはご遠慮ください。)

JR 徳島駅より徒歩10分 徳島市役所本館の向かい側 駐車場あり

参加費: 無料

主催: SSOJ (サティア サイ オーガニゼーション ジャパン)

本部事務局: 神戸市中央区熊5丁目1-3

TEL & FAX 078-222-1885



※ SSOJ はサイババの教えを学び、無私の奉仕活動

や靈性の学習などを通じて各自が靈性の向上をめざす世界的な靈性奉仕団体です。特定の宗教に属さず、すべての宗教を尊重し、政治活動、商業活動は一切行いません。組織の運営はすべて自主的なボランティアで行われ、寄付などを要求されることはありません。また会費なども一切無料です。

※ サティア サイババとは、真実、正義、平安、愛、非暴力という人としてのあるべき本質的な価値を思い起こさせ、人類を導く靈性の師であり、帰依者からは神の化身として崇められています。サイババの教えの根本とは「人が神である」ということを各自に認識させることです。

無料公開セミナーの内容

テーマ:「霊性向上のための3つの道」

13:00 開場

13:30~13:45 はじめのご挨拶

13:45~14:30 テーマスピーチ: 霊性向上のための3つの道

14:30~14:45 奉仕の道: DVD(ヒズワークス)上映

14:45~15:30 叡智の道: スタディサークル(皆で参加する学びの輪)

15:30~15:45 帰依の道: バジヤン(神を讃える歌)

15:45~16:00 Q&A と終りのご挨拶

※奉仕の道・・・無私の奉仕活動により、自我を克服する道。

※叡智の道・・・探究により真理に近づく道: 光明瞑想、ガーヤトリー・マントラ、ヴェーダ、スタディサークルなどがあります。

※ 帰依の道・・・神に全託する道。

(神とは自分の外側にある特定の存在ではなく、すべての人の内側にある本質のことであり、またそれは、人だけではなく、あらゆるものの基盤です。この世で神以外のものは存在せず、すべてが神の顕われであるとサイババは説かれています)

※ ガーヤトリーマントラ・・・人類最古の聖典ヴェーダにおさめられている普遍的な祈りの言葉、この最高のマントラには病を癒し、不幸を避け、あらゆる望みをかなえる、はかり知れない力があります。

※ 光明瞑想・・・光を瞑想する光明瞑想は動き回る心を鎮め、鎮まった心を神聖光輝へと進めます。

※ ヴェーダ・・・人類最古の天啓の聖典

皆さんは生まれもっている神性を忘れ、外の世界に神を探しています。あなた自身が神なのです。自分を外の世界に探すことは愚かなことではありませんか？内を見なさい。そうして初めて神を見つけることができます。こうした一体性を理解するのはとても簡単です。まず第一に、強い信念をもつことです。神と自分は別個の存在ではないと信じるべきです。深く探求するなら、神は皆さんの内にも外にもいることを実感するでしょう。 —サティア サイ ババー

お申し込み方法

FAX の場合、下記の申込書をご利用ください。

参加申込書 FAX:078-222-1885		当日の連絡先 住友 携帯 090-6669-3976	
ご住所		TEL	
参加者名	様	様	様

メールの場合 ssojpublicmeeting@yahoo.co.jp にお名前、ご住所、お電話番号をお知らせください。

[お問い合わせ先]

SSOJ(サティア サイ オーガニゼーション ジャパン) <http://www.sathyasai.or.jp/>

神戸市中央区熊内5丁目1-3 TEL&FAX 078-222-1885